

平成31年度教育委員会定例会会議録

日 時	令和元年5月23日(木)		
	午後3時30分～午後4時40分		
場 所	中央公民館第一会議室		
出席者			
藤 井 教育長	川 添 管理課長		
溝 口 委 員	今 吉 社会教育課長		
福 島 委 員	西 竹 管理課課長補佐		
二 見 委 員			

議 決 事 項

件 名	提 案 理 由	審 議 の 状 況	裁 決 の 次 第
	な し		

会 議 要 旨

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 委員の報告

溝口委員

- ・曾於地区教育振興会理事会・総会 5.13

平成30年度の事業経過報告と収支決算並びに令和元年度事業計画、事業予算及び役員改選の審議が為され、いずれも原案どおり承認可決され、短時間に総会が終わりました。ご存知のように今年から2年間は志布志市教育委員会が本会の事務局を担うこ

とになりました。

- ・鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会定期総会研修会 5.17

定期総会の方は、質疑応答もなく短時間に終わることができて、事務局側は安堵していました。総会後の公園では「児童生徒の体力・運動能力の向上に向けて」と題しての保健体育課長からの話で、児童が体を動かし易い意図的な環境づくりや、運動が楽しくなるような工夫をするなど、学校・家庭・地域が一体となった取り組みをすつことの大切さや、子ども達にぬくもりをもって取り組むことがなどの大切さなどを講演されました。午後からは「児童虐待の基礎的理解と虐待防止策・支援について」と題して、鹿児島子ども虐待問題研究会副会長の高田慶子氏の講演でしたが、虐待の現状や発生要因の基礎的な話が多くあり、それなりに理解できましたが、今後児童虐待に遭遇した場合の対処法や対策の現場的な話しを多く聞けたら良かったなと思うことでした。

- ・大崎町青少年・一般海外派遣事業実行委員会 応募者面接 5.20

今回は、アメリカシアトル市の海外研修に男子高校生1名、女子高校生2名、計3名という多くの応募があり、面接が実施されました。面接の結果、3名とも海外派遣されることになりました。今後、英語レッスンなどの事前研修が行われ、7月20日にシアトル市に向けて宮崎空港を出発し、1ヶ月間の研修の後8月21日に帰国の予定です。

- ・中沖小学校学校訪問 5.23

学力向上対策など学校全体の熱意を強く感じたところでした。詳しくは学校でコメントしましたので省略します。以上です。

## 福島委員

- ・鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会定期総会 5.17

- ・中沖小学校訪問 5.23

5月17日の定期総会については、溝口委員からも話しがあったとおり総会の方は滞りなく終了しました。講話の方はもう少し具体的な策が聞ければ良かったのかなと思いました。虐待に関しては、起こった時にどういうふうにしたらいいのか、どういうふうに手を差し伸べれば助けられるのか。やはり小学校とかだと近所の人達の眼があつたり先生の眼があるんですが、乳幼児や保育園ぐらいの時期に子どもの意思がしっかり伝わらない時は、どういうふうにしたら手助けできるのかなど聞けたら良かったのかなと思いました。国会で虐待の法案を決める時なども親のしつけも体罰もダメとか良からぬ方向に進んでいるような気がするので、最近のニュースを見て心配しているところでした。あと、今日の中沖小学校の学校訪問なんですけど、学力向上が急務ということで、どんな感じかなという思いでしたが、ちょっと今日は安心しました。先生達の熱意がすごく伝わって、今年一年かけて学力が上がってくれば良いなと思ったところでした。以上です。

## 二見委員

- ・鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会定期総会 5.17

- ・中沖小学校訪問 5.23

私も17日の金曜日に県市町村教育委員会連絡協議会定期総会に出席をさせていただきました。お二人からお話がありましたので詳しくは申しませんが、虐待の講演については聞きたいなと思っていたところなのですが、ひとつ印象的だったのは、親が子どもをしつめたり教育をしたりする訳ですけれども、親自体がその上の親から虐待を受けて負の連鎖が起こっているというような話しから、地域で子ども達を見守って教育をするという意識が大事だという話しが印象的だったんですが、そのためには普段から地域の大人が子ども達とふれあう時間を作ることが改めて大事だなというふうに思ったところです。あと、午前中の中沖小学校の学校訪問でしたが、いろんな手立てを一生懸命考えて取り組もうとなさっている熱意と言いますか、意欲が見えておりましたので、これからがとても楽しみだなと思いました。以上です。

#### 4 教育長行政報告

##### 1 全国町村教育長研修会 5.8

今年の講演は「新井紀子」さんという方で、ベストセラーになる本を出しておりますが、「AIと良くいうけれども中高生は教科書を読めないではないか」ということでした。教科書を読みとれる力をつけなければ会社に入った時にマニュアルを読み取れない。「これで本当に良いのだろうか」ということが大きなテーマでした。

##### 2 教職員ミニバレー大会 5.11

##### 3 春の交通安全・地域安全運動・県警音楽隊コンサート 5.11

町長の代理で出席した

##### 4 地区教育振興会総会 5.13

大崎町が2年間事務局を努めた

##### 5 志布志高校の校長と事務長来町 5.13

志布志高校の生徒募集が主な目的だったようだが、通学バスへの補助をしてほしいというのが、本音だったのではないかと思ったところでした。

##### 6 校長面接 5.14

##### 7 大崎町PTA連絡協議会総会 5.14

総会の中であいさつの機会をもらいましたので、文科省の中教審の話しを照会した。「子どもの数が減少する中、一人一人の子ども達が保護者の宝であると同時に我が国のかけがえのない宝であると今ほど切実に感じる時代はない。この一人一人の子ども達全てが、未来を生き抜く必要な力を身につけ、将来に羽ばたくことができるよう教育の質が重要となっている。その教育の最前線で日々子ども達と接しながら子ども達の成長に関わることができる喜びが大きいとはいえ、つらいことがあっても家族との時間を犠牲にしても目の前の子ども達の成長を見ながら教壇に立っている現在の教師達。これまで我々の世代は、この教師達の熱意に頼りすぎたのではないだろうか。所定の勤務時間の遙か前に登校する子ども達、自分はさらに早朝に出勤する教師、平日の遅くまで部活動に従事する教師、子どもの様子を一刻も早く共有するため仕事をしている保護者の帰宅を待ってから面談をする教師、こうした中で教師達は長時間勤務を強いられており、そして疲弊している。今回の学校における働き方改革は、我々の社会が子ども達を最前線で支える教師達が、自らの時間を犠牲にして長時間勤務をつけていくことを望むか、心身共に健康な専門性を十分に発揮して質の高い授業や教育活動を担っていくことを望む

か。その選択が問われているのである。子ども達の未来のため質の高い教育を実現するには保護者、PTAや地域の協力がかせません。という文章がありました。大崎町で進めているコミュニティスクールも、そういうふうになっている訳ですので、地域の方々が学校を支援していくかということだろうと思います。

- 8 校長面接 5.14
- 9 国体実行委員会 5.15
- 10 町体育協会総会 5.15
- 11 外牧さん送別会 5.16
- 12 県教育委員連絡協議会総会 5.17
- 13 県市町村教育長会総会 5.18
- 14 県教育委員会との懇親会 5.18
- 15 青少年海外派遣実行委員会 5.20
- 16 第2回教科書採択会議 5.21
- 17 中沖小学校訪問 5.23

## 5 報告

### 報告第9号 大崎町学校運営協議会委員の委嘱について

川添課長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6第1項及び同条第2項の規程に基づき、大崎町学校運営協議会委員に下記の者を委嘱したので、大崎町教育委員会の行政組織等に関する規則第19条第3項の規程により報告する。

### 報告第10号 大崎町青少年活動事業実行委員会委員の委嘱について

今吉課長

大崎町青少年活動事業実行委員会委員に下記の者を委嘱したので、大崎町教育委員会の行政組織等に関する規則第19条第3項の規定により報告する。

### 報告第11号 大崎町青少年・一般海外派遣事業実行委員会委員の委嘱について

今吉課長

大崎町青少年・一般海外派遣事業実行委員会委員に下記の者を委嘱したので、大崎町教育委員会の行政組織等に関する規則第19条第3項の規定により報告する。

### 報告第12号 就学させる学校の指定の変更について

川添課長

学校教育法施行令第8条の規定に基づき、就学させる学校の指定の変更申請があり、大崎町教育委員会の行政組織等に関する規則第19条第1項第5号により処理したので、同条第3項の規定により教育委員会にこれを報告する。

藤井教育長

以上、報告のとおりである

【承認】

6 議案

議案第1号 平成31年度大崎町奨学生の決定について

川添課長

平成31年度大崎町奨学生を次のとおり決定したいので、大崎町奨学金貸与条例第7条及び大崎町教育委員会の行政組織等に関する規則第8条第11号の規定に基づき、教育委員会の議決を求める。

藤井教育長

ご異議ありませんか

全委員

異議なし。

【可決】

7 委員から提出された動議の討論等

- ・教育委員会の働き方改革について

溝口委員

先ほどの働き方改革の関係で、教頭先生が最後にカギをして帰るのではないかとありますが、警備保障会社によるセキュリティとかと難しいとは思いますが、そういった方法もあると思えます。

藤井教育長

鹿屋市などは、校長や教頭がカギを閉めたら、ガードマンがいますから開けたらすぐ非常ベルが鳴るようになっています。実際そうなると思います。予算の問題だと思います。

8 その他

- ・九州地区市町村教育委員会研修会について

全員出席

9 翌月の行事等

5月30日(木)	持留小学校訪問	10時00分～
6月3日(月)	野方小学校訪問	9時50分～
6月10日(月)	菱田小学校訪問	9時00分～
	大隅教育事務所計画訪問との合同実施	
6月17日(月)	大崎小学校訪問	9時30分～
6月24日(月)	大崎中学校訪問	10時00分～
	大丸小学校訪問	13時30分～
	定例教育委員会	16時30分～

